

骨盤臓器脱の治療のため、当院に入院・通院された患者さんの情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

当院では、ご病気で入院・通院された患者さんの情報を用いた以下の医学系研究を実施しますので、ご協力をお願いいたします。本研究にあたっては、京都市立病院臨床研究倫理審査委員の承認及び病院長の許可のもと、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針及び法令を遵守して患者さんのプライバシー保護に留意して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「⑬お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

①研究課題名	京都市立病院におけるロボット支援仙骨腫固定術(RASC)の初期経験
②実施期間	2026年6月15日～2026年11月21日
③対象となる方	2023年2月21日より2026年4月9日までの間に、泌尿器科において、骨盤臓器脱の治療のため入院し、手術を受けた方
④研究実施機関及び研究責任者	<u>研究実施機関</u> 対象診療科・所属 <u>研究責任者</u> 京都市立病院 泌尿器科 清川 岳彦
⑤本研究の意義、目的、方法	骨盤臓器脱に対するロボット支援仙骨腫固定術(RASC)の初期経験について学会報告を行い、その治療効果や安全性等について検討する。
⑥使用する資料・情報及び協力をお願いする内容	骨盤臓器脱の診療に関する診療記録、臨床検査データ(血液、尿)、診断用画像(骨盤部MRI、腹部エコー)、手術データ(動画)
⑦臨床研究倫理審査承認日	2026年6月15日
⑧研究計画書等の閲覧等	本研究計画書及び研究の方法に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報、知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては「⑬ お問い合わせ」にご連絡ください。
⑨結果の公表	第40回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会(2026年11月開催)で公表します。
⑩プライバシーの保護について	①本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名及び患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。 ②本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。 ③患者さんの個人情報と匿名化した情報を結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。 ④なお、連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。
⑪研究の資金源	この研究に費用はかかりません。

⑫利益相反	本研究を実施するにあたり、開示すべき利益相反はありません。
⑬お問い合わせ	<p>本研究に関する質問や確認のご依頼は、以下へご連絡ください。</p> <p>また、本研究の対象となる方又はその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）から、試料・情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨の申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も以下へのご連絡をお願いいたします。</p> <p>研究代表者：池内 亮介 京都市立病院 泌尿器科 〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1の2 TEL：075-311-5311(代) 平日 8：30～17：15 E-mail：ry-ikeuchi@kch.org.jp</p>